

経営比較分析表（令和4年度決算）

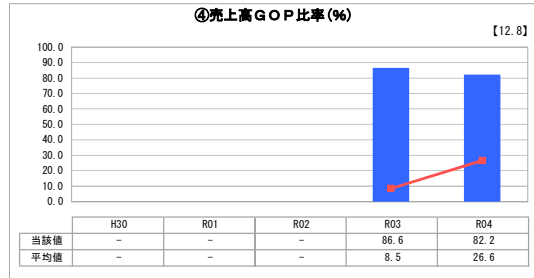
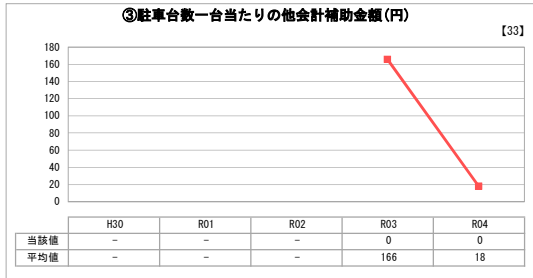
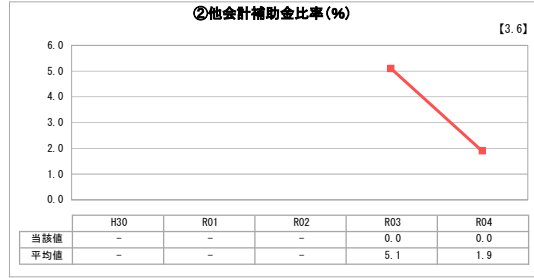
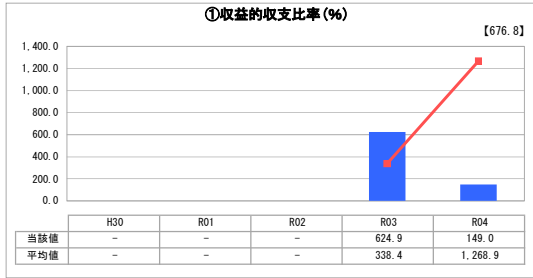
静岡県三島市 市営三島駅南口駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	2	

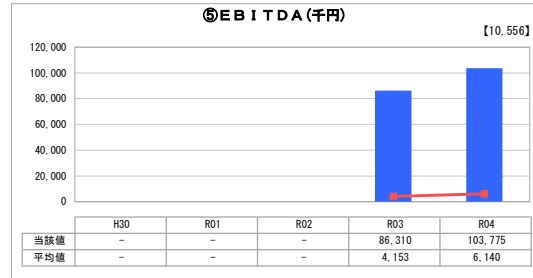
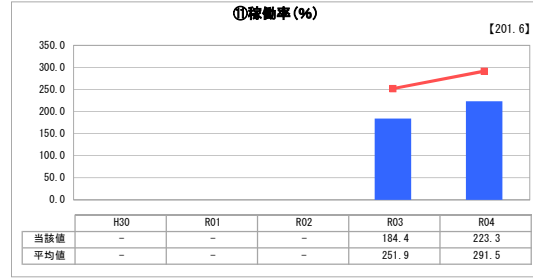
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	9,277
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
365	300	無

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均	

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

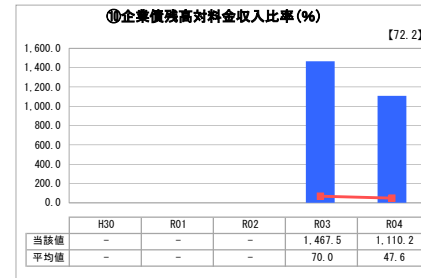
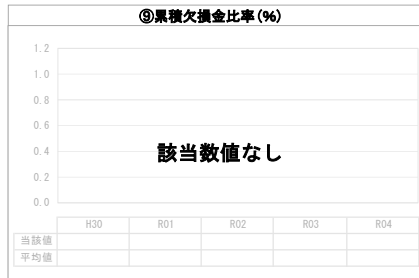


⑦敷地の地価(千円)

2,431,117

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 コロナ禍において移動の規制があったR3年度と比べ、R4年度は駐車場の利用が増加し、収益自体は増加した。
 ①収益的収支比率は大幅に低下しているが、これはR2年度に取得した駐車場の土地に係る地方債の償還が始まった影響によるものである。ただし、収支が黒字であることを示す100%は大きく超えており、②、③については他会計からの繰入を必要としないため0となっている。
 ④、⑤については、平面駐車場設備が少ないこと等により、駐車場使用料収入に対し維持管理費が少額であるため、昨年同様、類似施設と比較して良好な状態である。

2. 資産等の状況について

当該駐車場は、再開発事業用地の暫定利用であることから、経営戦略（財政計画）において、建設改良費等は見込んでいないため、⑧設備投資見込額は0円である。
 ⑩企業債残高対料金収入比率については、企業債残高が減少し、料金収入が増加しているため、前年度より改善している。

3. 利用の状況について

上記のとおり、当該駐車場は、再開発事業着工までの暫定駐車場であり、①稼働率について、類似施設と比較すると低い値となっているものの、R3年度からは上昇している。

全体総括

三島駅南口東街区再開発事業の事業用地として取得した土地を、暫定的に駐車場として運営してきたが、再開発事業の着工に伴い、令和6年1月末をもって、市営駐車場としての運営を休止している。
 当該土地は、市街地再開発事業により建設される立体駐車場へと権利変換され、竣工後はあらためて市営駐車場として運営を再開する予定である。